

平成28年9月14日  
東北地方整備局  
湯沢河川国道事務所

国道13号 院内道路が 11月5日(土)に開通します  
～冬期交通障害箇所を回避し、安全で円滑な通行が確保されます～

国土交通省が事業を進めてきました、国道13号院内道路が、平成28年11月5日(土)に開通する見込みとなりましたので、お知らせします。

今回の開通により、秋田県南高速道路網の整備が進展し、地域の産業支援や物流・観光流動の拡大、冬期間の円滑な通行が確保されるものと期待されます。

○院内道路の開通により期待される整備効果（別添参照）

- 効果1 : 安全で信頼性の高いネットワークの形成
- 効果2 : 円滑な冬期交通の確保
- 効果3 : 安定的な物流による輸送効率化・商品価値向上

1. 開通区間

○国道13号 院内道路 秋田県湯沢市上院内～下院内 (延長3km)

※開通区間は、無料となります。

※開通区間は、自動車専用道路となり、歩行者、自転車、軽車両、二輪車(125cc以下)は通行できません。

2. 開通日

○平成28年11月5日土曜日

※当日の開通時刻、開通式典等については、後日お知らせします。

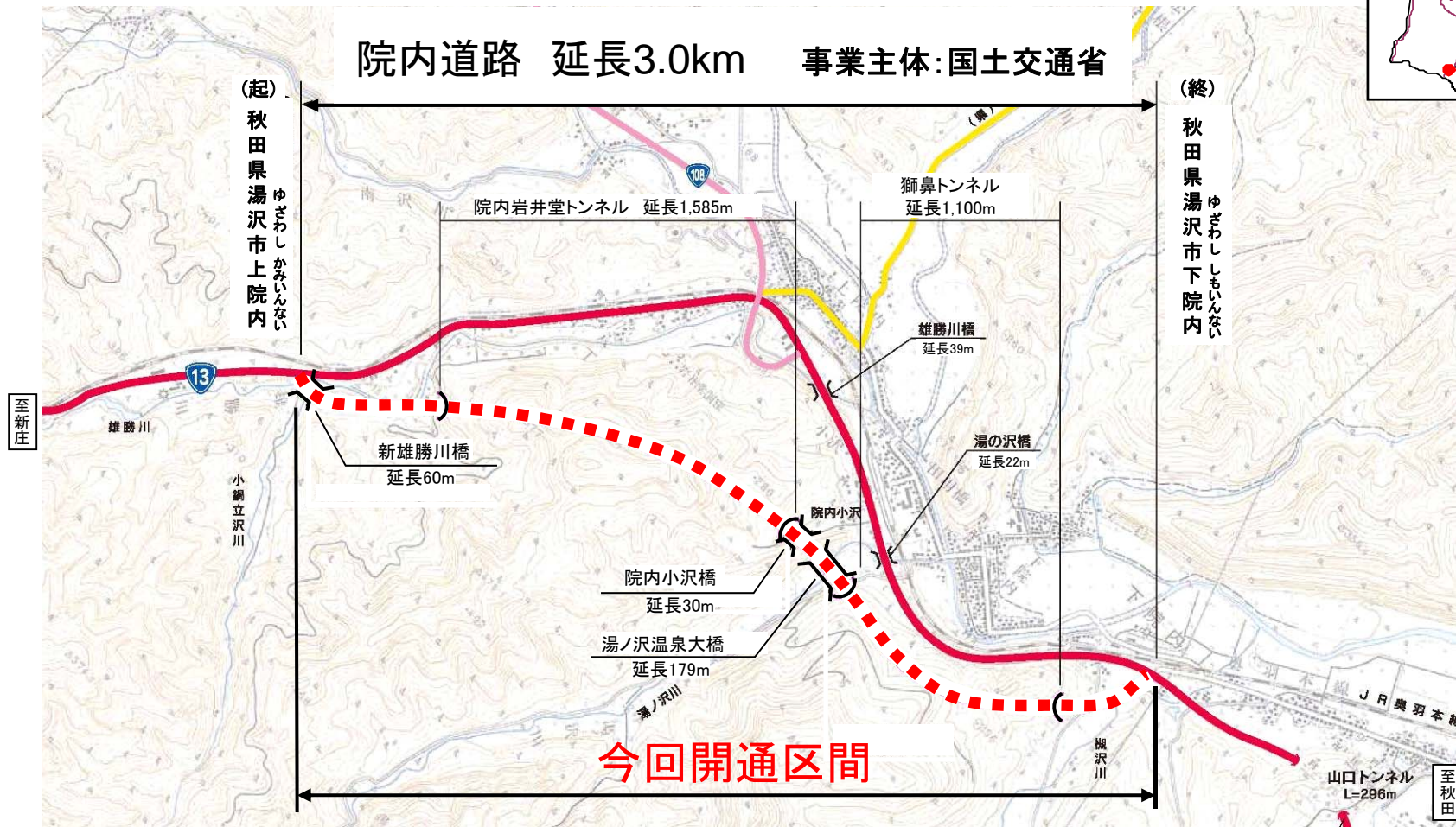
<記者発表先：秋田県政記者会、横手記者会、秋田魁新報社湯沢・大曲支局、建設新聞社秋田支局、秋田建設工業新聞社、秋田県南日々新聞>

問 合 せ 先

国土交通省 東北地方整備局 湯沢河川国道事務所

副所長(道路担当) 松井 幸男 (内線205) 電話0183-73-3174 (代表)  
工務第二課長 松井 和彦 (内線411) 電話0183-73-5519 (直通)

# 一般国道13号 院内道路 位置図



# 【院内道路】 道路の代替性確保 ～防災機能の向上、信頼性の高いネットワーク構築～

- ◆秋田・山形県境の国道13号は、災害による通行止めの発生頻度が高く、緊急輸送道路としての信頼性が低い。
- ◆周辺に代替路線がないため、距離・時間ともに3倍以上を要する広域迂回が必要。
- ◆国道13号が通行止めになった際に院内道路が迂回路の役目を果たすことにより、災害に強く信頼性の高いネットワークを構築。

## ▼ 新庄～湯沢間の災害時の迂回状況



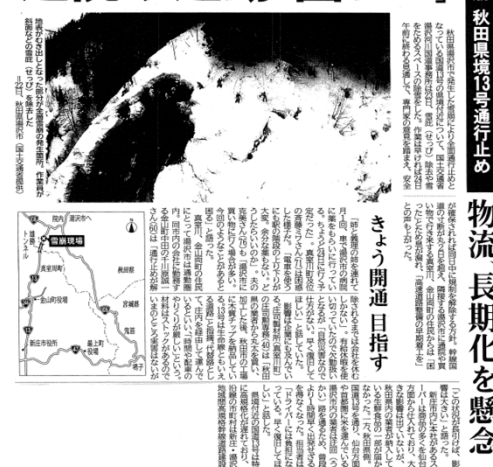
資料：H22道路交通センサス

## ▼ 国道13号県境付近（湯沢市）の災害通行止め履歴（過去10年間）

発生日月	災害	規制時間	場所	備考
H22. 7.17	大雨	1時間30分	湯沢市	法面崩落
H24. 4. 4	強風	2時間21分	湯沢市	倒木
H24. 4. 4	強風	1時間11分	湯沢市	倒木
H24.12.10	強風	18分	湯沢市	倒木
H24.12.11	大雪	2時間50分	湯沢市	スタック発生
H24.12.14	強風	35分	湯沢市	倒木
H24.12.15	強風	1時間	湯沢市	倒木
H24.12.15	強風	21分	湯沢市	倒木
H27.2.21	大雪	63時間39分	湯沢市	雪崩発生

資料：湯沢河川国道事務所

## 通院や通勤「困った」

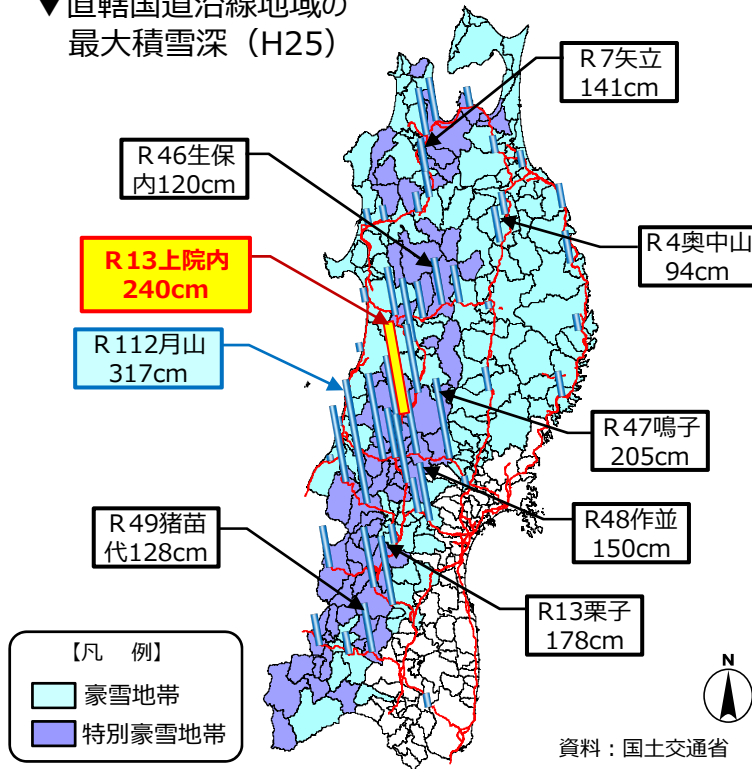


資料：山形新聞 (H27.2.24)

# 【院内道路】 冬期交通障害箇所を回避 ～幹線道路として通年の機能確保に期待～

- ◆湯沢雄勝地域は特別豪雪地帯であり、東北の直轄管理区間で月山エリアに次ぐ最大積雪深を記録する豪雪地帯。
- ◆冬季の堆雪によるすれ違い困難や、運搬排雪による片側通行規制など、著しい交通機能の低下が発生。
- ◆院内道路は、冬期交通障害箇所の回避により、走行性・安全性が向上し、幹線道路としての機能が通年確保される。

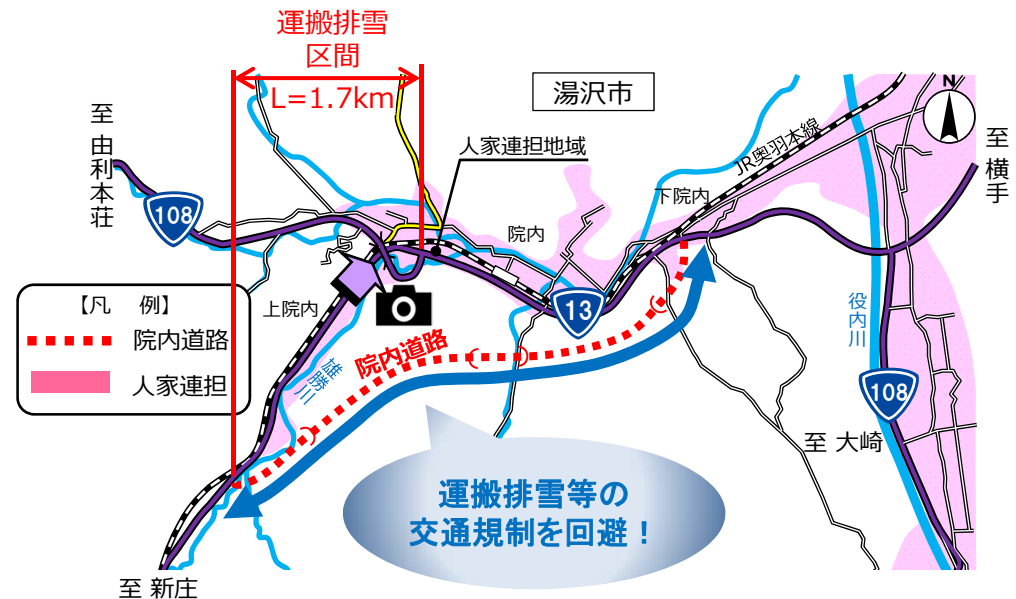
## ▼直轄国道沿線地域の最大積雪深 (H25)



## 【地域の声】

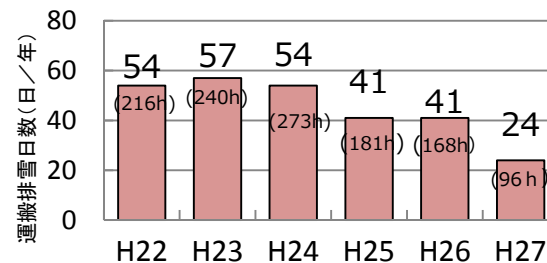
- ・JRは冬期間止まっていることが多いので、車で移動しなければならぬ。国道一本では不安です。 [40代女性]
- ・冬季のツアーでは、新庄～湯沢間の列車が運休することが多く、代替輸送の遅れにより観光客が大幅に遅れて到着、旅程をキャンセルするなど弊害があった。 [観光関連団体]
- ・お客様の送迎では、冬は時間が読めないため、30分程度早めに出発している。 [温泉旅館]

## ▼ 国道13号上院内地区における運搬排雪区間



## ▼ 国道13号上院内地区の運搬排雪日数・規制時間

**平均45日／年の通行規制が発生  
(冬期間中は1日おき程度の頻度で規制)**



※H27は例年になく少雪の年  
 (累加降雪量5年平均: 910cmに対してH27: 662cm)

## ▼ 国道13号運搬排雪状況



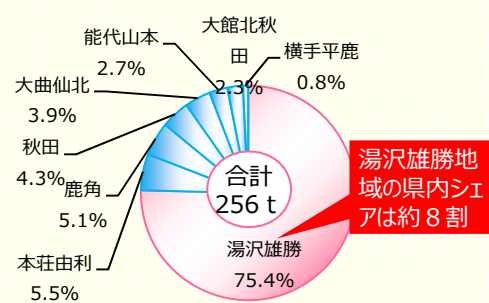
・平均、冬期間の2日に1回は運搬排雪作業が発生  
 ・1回の作業時間は、片側交互通行で約4時間を要する

# 【院内道路】 安定的な物流確保 ～輸送効率化・商品価値の向上による地域活性化に期待～

- ◆秋田県では、県南部の大仙市や横手市を中心に「えだまめ」の生産量全国一への取り組みを実施。平成23年以降の東京都中央卸売市場取扱量は、全国第1、2位を占める。
- ◆県内約8割のシェアの湯沢雄勝地域産「いちご」は、東京都中央卸売市場において、夏期の都道府県別取扱量が第2位。
- ◆院内道路の整備は、安定的な物流確保による輸送の効率化、商品価値の向上に寄与。

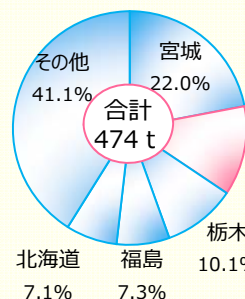


▼ 秋田県におけるいちご出荷量のシェア



資料：作物統計調査 (H18)

▼ 東京都中央卸売市場における夏期(6～9月)のいちごの都道府県別取扱量



資料：東京都中央卸売市場HP (H27)

夏期いちごは市場でも高値で取引



## 【地域の声】 [いちご]

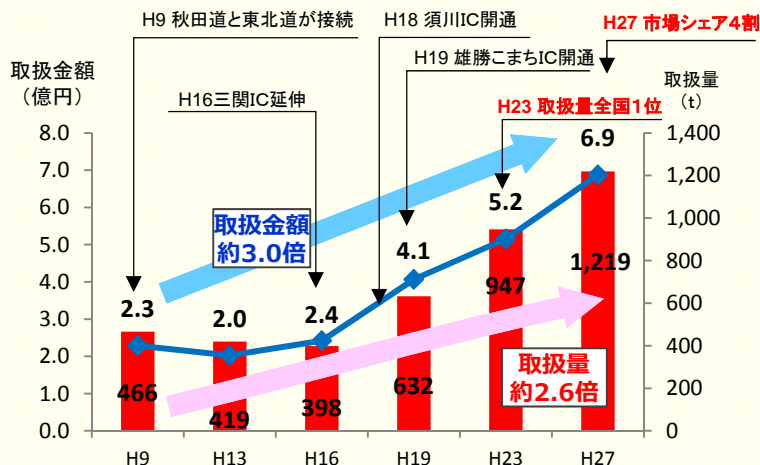
・一般道利用に比べ、**高速道路利用によって時間短縮が図られ、荷崩れ等の心配も軽減することから安心した輸送が可能となる。**

### 【運送会社】

・道路の整備により、**揺れ等による農産物の傷みがなくなり、品質低下を防止できる。**

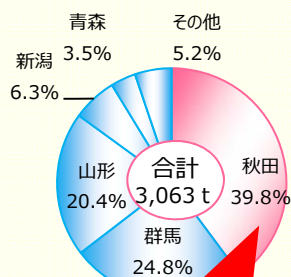
[湯沢市農林課]

▼ 東京都中央卸売市場「えだまめ」取扱量及び取扱金額



資料：東京都中央卸売市場統計

▼ 東京都中央卸売市場における「えだまめ」H27取扱量のシェア



秋田県の市場シェアは40% (全国1位)

資料：東京都中央卸売市場HP (H27)

## 【地域の声】 [えだまめ]

・秋田のえだまめは出荷量を多くし、市場シェアを拡大する販売戦略である。**出荷量を安定して確保するためには、輸送路が安定していることが重要。**

[秋田県農林水産部園芸振興課]

・少しでも市場に着く時間が早ければ、販売のチャンスが広がり、他の産地に対するアドバンテージとなる。東北中央道の整備による時間短縮効果は、間違いなく大きい。

[あきた園芸戦略対策協議会]

# 【院内道路】 観光拠点間の速達性が確保 ～観光流動の拡大に期待～

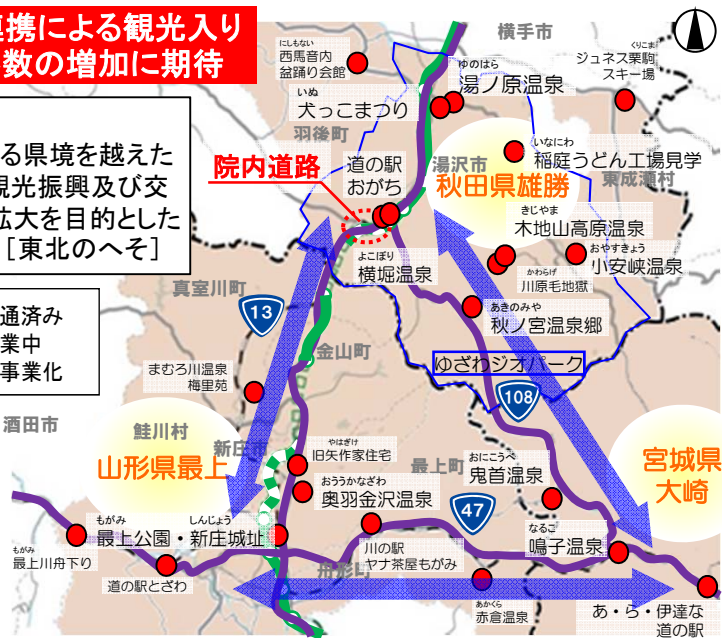
- ◆雄勝・最上・大崎の3地域では県境を越えた広域的な観光振興及び交流人口の拡大を目的とした連携事業を展開。
- ◆院内道路は、観光拠点間の速達性を確保する高速道路ネットワークの一部として機能。
- ◆ネットワーク整備により、3地区連携の観光周遊が促進され、今後の観光客の増加に期待。

## ▼ 雄勝・最上・大崎 3地域の広域観光連携

**3地区連携による観光入り込み客数の増加に期待**

3地域による県境を越えた広域的な観光振興及び交流人口の拡大を目的とした連携事業「東北のへそ」

■ 開通済み  
■ 事業中  
□ □ □ □ 未事業化



[犬っこまつり]



年間20.5万人(H26)

資料：秋田県

[道の駅おがち]



年間41万人(H26)

資料：湯沢市

## 3県主体による広域観光連携

- ・秋田県雄勝、山形県最上、宮城県大崎の3地域を「東北のへそ」として、3県が主体となり広域観光情報をPR
- ・国道108沿線の鬼首温泉(宮城県)と秋の宮温泉(秋田県)のホテルが連携し、宿泊プランを提供

### ▼ 「東北のへそ」観光マップ



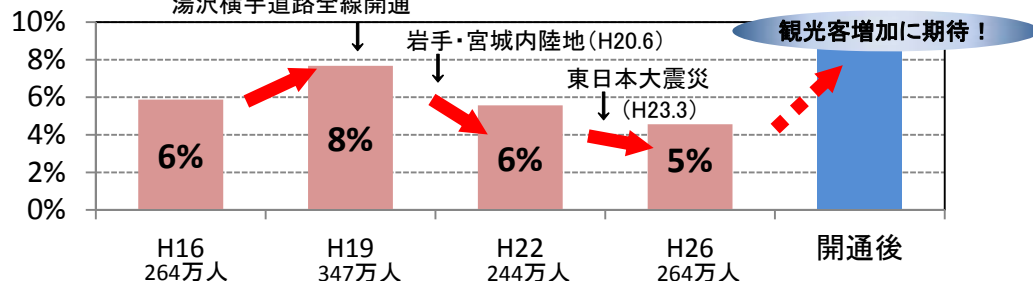
出典：宮城県北部地方振興事務所

### ▼ 宿泊プランチラシ



出典：秋の宮山荘HP

## ▼ 秋田県における湯沢雄勝地域の観光入込客数の占める割合



資料：秋田県観光統計 (※H23以降集計方法の変更)

## 【地域の声】

・国道13号(秋田・山形県境区間)に高速道路が整備された場合、周辺地域の観光地を含んだツアーが多く組めるので、より多くのお客様に紹介できる場所が増える。

[観光事業者]

・アクセス改善により、新庄との連携強化や交流人口拡大に期待できる。

[観光協会]